

広報 特別委員会会議録

令和5年10月3日(火) 10:01~11:19
小美玉市役所3階 議会委員会室

小美玉市議会

広報特別委員会

と き 令和5年10月3日（火）
ところ 3階 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

① 第71号の校正について

◇日 程（案）

校 了：10月19日（木）＊校了・印刷

配 布：10月26日（木）＊行政区等へ

◇内 容（案）：

ページ	掲載内容
表 紙	表紙写真
2	議長挨拶
2－3	決算内容、定例会内容等
4－5	決算特別委員会内容
6－7	審議結果一覧等
8	常任委員会Q&A
9－15	一般質問（13名）
16－17	プレゼントクイズ、市民の声等
18－19	常任委員会活動報告等
20	12月定例会の予定、編集後記等

② そ の 他

4 閉 会

出席議員（6名）

2番 真家 功 君 3番 戸田 見良 君（委員長）
4番 香取 憲一 君（副委員長） 6番 島田 清一郎 君
7番 鈴木 俊一 君 19番 荒川 一秀 君（議長）

欠席議員（1名）

5番 長津 智之 君



議会議務局職員出席者

次長 須賀田 千恵子
書記 山口 晃平

午後10時1分 開会

○副委員長（香取憲一君） 皆さん、おはようございます。定刻となりましたので広報特別委員会の方を開催いたします。まず、委員長挨拶、戸田委員長よろしく申し上げます。

○委員長（戸田見良君） 改めましておはようございます。今日は大変忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。事務局と広報誌をある程度まとめてみましたので、皆さんに忌憚ないご意見いただきながら進めていきたいと思っておりますのでどうぞひとつよろしく申し上げます。最後までよろしく申し上げます。

○副委員長（香取憲一君） ありがとうございます。では早速協議に入りたいと思っております。協議の進行につきましては戸田委員長の方でお願いいたします。よろしく申し上げます。

○委員長（戸田見良君） それでは協議事項に移りたいと思っております。タブレットの方、ご準備大丈夫でしょうか。

それでは最初に、表紙の部分ですが、令和5年の10月7日に小美玉花火大会ということで、この後、7日の日に花火大会がありますので、こちらの方事務局と委員長、副委員長で、写真を選んで、ある程度形作ったものを進めさせていただければと思います。

まだ写真がありませんので、皆さんに見せることができないのですが、事務局の方で花火大会の方、写真撮ってくれるということなので、その中で一番ふさわしいものを委員長、副委員長で選んでいきたいなと思っております。その方の流れで大丈夫でしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） それでは次のページ見ていただきたいと思っております。

2ページ目と3ページ目ですが、皆さんと一緒に撮らせていただいた写真を使っております。

議長の方で最終定例会を終えてということで、こちらの方は議長の方で確認していただいております。左側が、決算認定及び市財政の健全化判断比率状況ということで、こちらの方も市の関係のところから資料いただいて載せてあります。

一通りまず説明をさせていただいて、そのあと皆さんにご意見いただくような形でよろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） 次のページです。4ページと5ページ目ですが、決算特別委員会での審査ということで、今回決算特別委員会の中で質問がありました中で幾つかを出させていただいてこのようにまとめてあります。

次のページに行きたいと思います。続いて6ページ目と7ページ目ですが、第3回定例会の審議結果ということで、28件の件数の審議の結果を載せております。

また、議案に対する主な質疑ということで、今回もありましたので、議案第45号の給水条例の一部を改正する条例についてというところの部分を、今回は記載させていただいて、問と答ということで、質問した方のお名前は載せないということで、載せてあります。

続きまして、8ページ目と9ページ目であります。8ページ目が、総務とそれぞれの常任委員会の今回の審議の結果ということで、主なものを載せてあります。総務と文教福祉は、写真がちょうど入りましたので、載せているのですが、産業建設の方は、それぞれに質問と問が、今回案件が多かったので、このような形になっております。

今日は長津委員が来られておりませんので、この写真載せるとか載せないとかも聞きたかったのですが、この後、皆さんにもご意見いただいて、今までも写真が載っていない広報誌もありますので、そのところ見ていただいてご意見いただければと思います。

9ページ目から15ページ目までは、それぞれの各議員の一般質問が載せてあります。一番最初が福島議員。次のページが10ページ11ページと続いていくのですが、私もそうなのですが、議員の質問の写真の後ろに他の議員の写真が載っておりますので、この部分を業者の方に修正していただいて、質問した方だけ載せられるように、少し修正していただきたいということを考えております。

今回後ろに載っている議員は、消して進めていきたいと思っています。どうしても質問している方の後ろにいる議員が載っておりますので、その時の様子なんかもありますので一部修正ということで、考えております。カットしてもらって。

14ページ15ページ目も、小川議員と鈴木議員の後ろにも、議員が載っておりますので、こちらの方も、写真、訂正していただきたいと思っています。

香取議員のところも。ですので今回は、私と真家議員と小川議員と鈴木議員と香取議員の後ろの写真を訂正していただきたいと思います。

続きまして16ページ17ページをご覧くださいと思います。16ページ目が、議員定数及び報酬は現状維持ということで、議員定数等の調査研究特別委員会の報告ということで載せてあります。その下にプレゼントクイズの方があるのですけれども、前回、そ・ら・らに入っておりました、レストランかぐやの食事券をということで1年分買っていたのですが、このところが今回、皆さんにご意見さらにいただければと思います。

そして、18ページ19ページ目を見ていただきたいと思います。常任委員会の視察研修の活動

報告ということで、前回、視察に常任委員会何人いて、参加者が何名というところも載せた方が良いということで、今回そこを付け加えてあります。それぞれに参加した人数、それから参加者ということで、総務常任委員会の人数が5名、それから参加者が4名という形で、それぞれに載せてあります。

19ページ目の左上のページですが、特別委員会の活動ということで、前回もう少し特別委員会の活動があるのではということだったのですが、議員活性化の委員会があったのですが、記事に載るような形の内容が薄いような形だったので、こちら百里基地対策の特別委員会の活動報告を少し厚めに書かせていただいて記載してあります。

続きまして一番最後のページですが、議会報告のことについての内容と、永年勤続議員の表彰ということで、荒川議長の方で25年以上ということでありましたので、こちら記事に載せさせていただいております。荒川議長の写真ですが、両脇の空白が多かったので、少しトリミングしてありますので、少しその配置なんかは業者の方にもうまく構成していただいて、適宜に載せていきたいと思っています。

最後、編集後記ということで、今回私の方で書かせていただいております。

以上、この構成内容でまとめてみましたので、もう少し5分ぐらい見ていただいて、ご意見いただければと思います。

それでは1度、皆さんに見ていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

〔審議中〕

○委員長（戸田見良君） それでは少しお時間ありましたけれども、皆さんからご意見いただきたいと思います。

1つずつ、また、1ページずつ、見ていただきたいと思います。2ページ目と3ページ目の方で、気になるところがありましたら、また、ご意見お願いいたしたいと思います。

○委員長（戸田見良君） 真家委員。

○2番（真家功君） これ、斜めに光が入っているからこれ消した方が良いかな。

○委員長（戸田見良君） 議場内の写真で、一番右側のところの斜めに光の線が入っているので、これを訂正して欲しいと。修正ですね。一番右側の簾が、少し広がっていたので、光が入っているのですが、その光を修正ということでお願いします。

このページの方で、何か気になるところ、また、訂正するようなどころがありましたらお願いします。

○委員長（戸田見良君） 真家委員。

○2番（真家功君） 3ページの一冊右のところ、将来負担比率はってところですが、家計に例えると、住宅ローンの残高がというところなのですが、住宅ローンなどの、「など」と入れた方が良くないかな。

○委員長（戸田見良君） 3ページ目の右下の部分で、将来負担比率の文章が書いてあるのですが、上から4行目から5行目にかけての住宅ローンなどの残高がという言葉に直した方が、正確なことだと。住宅ローンの後に「など」という言葉を入れて、住宅ローンなどの残高が年収の何倍になるかを表しています。そういうように文面変えていただきたいということで。

その他、いかがでしょうか。決算額とか数字はもう一度確認させていただいて、正確なことをもう一度確認しながら、いきたいと思います。2ページ目、3ページ目はよろしいでしょうか。

[「はい」の声あり]

○委員長（戸田見良君） それでは4ページ目、5ページ目の決算特別委員会での審査ということで、質問や回答の内容で、内容が適切か、また、違うことを載せてもらうとか、そういうことがありましたら、また、ご意見いただきたいのですが、事務局の方も、いろいろ質問があった中で、一番適切なものを載せているかなと思っておりますが、その他、気になる点がありましたらお願いします。新型コロナワクチンの接種事業の件。また、ふるさと寄附金事業の件。あと元気わくわく支援事業の質問。また、高齢者等ごみ出し支援事業。コミュニティバスの利用実績についての質問等があります。決算の審査の方のページは、こちらの方でよろしいでしょうか。

[「良いでしょう」の声あり]

○委員長（戸田見良君） 今回、こちらの方の内容で進めていきたいと思えます。

○委員長（戸田見良君） 続きまして6ページ、7ページ目の方で、第3回定例会の審議の結果等についてのページとなっております。条例が3件、補正予算が9件。諮問が3件。

それから決算の方と、請願とその他ということで、内容がなっております。賛否が分かれた議案等ということで、採決がありました内容について、45号、56号、57号、58号、62号ということで、それぞれに内容が記載されております。

審議の結果ですが、欠員の部分がハイフンが書いてあり、欠席した議員、また、議長の方は採決に参加しておりませんので、ハイフンの方になっております。

○委員長（戸田見良君） 副委員長。

○副委員長（香取憲一君） 賛否が分かれた議案等5件について、あくまで委員会でのことは

これ載せていないわけですよ。委員会ではなくて最終の議場の。

○委員長（戸田見良君） はい。最終の議場の。

○副委員長（香取憲一君） ごめんなさい。再度確認になってしまっていましたけど。委員会の時に来てなくて、丸になっているのであれっと思ったのですけど。すみません。ありがとうございます。

○委員長（戸田見良君） 賛否の方の分かれた議案は、議場内での結果ということで、委員会の日の出席、欠席はここでは載せていないということです。

○副委員長（香取憲一君） はい。分かりました。

○委員長（戸田見良君） 議案に対する主な質疑ということで、こちらの方載せてありますけれど、この内容で大丈夫でしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） 広報誌の8ページ目9ページ目に移りたいと思います。

各委員会の内容であります。皆さんそれぞれ参加したところの内容を見ていただいて、間違いがないか確認をお願いしたいと思います。

総務の方が、令和5年度の企業版ふるさと応援に対する指定寄附金の件、また、公用車の入れ替えの件。また、文書の法制管理事務費の委託料の詳細ということで、それぞれの答弁が書いてあります。

文教福祉の方は、元気っ子幼稚園と玉里幼稚園の統合により、玉里幼稚園の跡地の利用についてというの内容と、あとは認定調査委託費が増えていく要因として、専門職が調査件数に追いつかないと捉えるがどう考えるかという内容の質問が文教福祉であります。

産業建設の方は、給水の条例の件で企業の企業債の償還計画。また、湖北水道企業団においては、料金改定の予定があるのか。また、農地地調整事務費について、それから農業経営収入、保険加入の促進事業の件について、また、台風2号による大雨系警報被害の処理件数はということで、内容がこちら多いわけですが、写真の方は、今回は載せなくて大丈夫でしょうか。

○副委員長（香取憲一君） 写真は撮ってあるわけですよ。会議のやつ。

○委員長（戸田見良君） 写真は撮ってあります。

○6番（島田清一郎君） あるなら入れた方が良くないですか。

○委員長（戸田見良君） 何か削って。

○6番（島田清一郎君） 入れることができるのだったら。

○委員長（戸田見良君） 入れるとなると少し内容のものを少なくすることで。

○6番（島田清一郎君） 会議風景しかないでしょう。上二つ会議風景だから。委員会の中の状況だから。

○委員長（戸田見良君） 産業建設の方も写真を載せるということで。

○2番（真家功君） 同じの方が良いよな。入っていた方が。

○委員長（戸田見良君） 今回はそうすると、産業建設の方も同じように写真を載せていただいて、内容的には後半の二つぐらいを削るような形でよろしいでしょうかね。

○6番（島田清一郎君） 農業経営収入保険加入促進事業支援金は何人を見込んでいるのかは要らないかな。

○委員長（戸田見良君） 農業経営収入保険加入の見込みは何人かという部分は今回削っていただいて、そうすると上がってきますが、あともう1問ぐらいですね。

○6番（島田清一郎君） 湖北水道企業団も要らないのではないかと思うんだけど。

○委員長（戸田見良君） 湖北水道企業団の料金改定の予定はあるのかという部分を削ると5行削れるような形なので、そちらで写真をまた、上手く載せていただいて訂正していただければと思います。

それでは9ページ目以降の一般質問の方の内容であります。これはこの後、各議員にも見えていただいて、内容を精査しながら、訂正するということと、あと写真の部分で修正してもらう方が確認ということで、福島議員も、後ろに肩が乗っかっておりますので、こちらも修正していただくという形でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） あと私もお願いします。

それから、真家議員、小川議員、鈴木議員、香取議員の後ろに、写真が載っている方の修正をお願いします。

それでは16ページ目の方に移りたいと思います。議員定数及び報酬の現状、議員定数等の調査研究特別委員会の方の内容であります。こちらは、岩本委員長と調整はしてあります。ですので、また、広報委員の皆さんに見えていただいて、内容の方、大丈夫でしたら、このまま進めさせていただきたいと思います。

真家委員。

○2番（真家功君） 報酬のところで現状維持の報酬月額となりましたというのは。月額というのは何だ。月額要らないのではないか。現状維持の報酬となりました。月額要らないのでは

ないかと思えます。

○委員長（戸田見良君） ありがとうございます。16ページ目の上の段の、報酬についてという部分の内容で、右の矢印がついている現状維持の報酬となりましたということで、月額を削除しても良いんじゃないかというご意見であります。そちらの方で訂正させていただいて、お願いします。

○議長（荒川一秀君） 写真ね。これ片側しか写っていないんだよな。両側写っているやつないか。

○委員長（戸田見良君） 全員協議会の時の様子で、この写真の他にもう少し全員が載っているようなものがあればということですが。撮った中で、もう少し見ていただきたいということで、そこをお願いします。

○委員長（戸田見良君） それでは定数等の調査委員会の方は、内容的には一部直すところがありましてあと写真をもう一度見なおしていただきたいということでもあります。下の段のプレゼントクイズの方ですが、先ほどもプレゼントクイズのところ、10名の方にとということで、利用できる食事券2000円分をとということころですが、レストランかぐやの方の利用券を1年間分、購入してしまっておりますので、この部分のことについて内容を確認させていただきたいと思えます。

事務局の方で説明をお願いします。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 前回の広報委員会の時ですけれども、報告させていただきましたが、こちらの商品券、4月に8万円分一括購入しておりまして、現在、未使用の券が4万円分ある状態でございます。それで、業者の方に確認いたしました。そうすると4万円分は払い戻しができないということで、回答いただいております。今、発行している、こちら使用の分のものですけれども、有効期限が令和6年3月31日までとなっておりますので、県内の4店舗でしたら、使用できるという回答をいただきました。前回ですけれども、一番近い店舗が私の方で那珂市ということで回答させていただきましたが、もう一度、再度聞きましたら、県内の4店舗は道の駅かさまのかぐや姫という店舗と道の駅ひたちおおたの常陸乃国かぐや姫と、あと水戸の京成百貨店の9階にあります、世田谷と那珂市の喜多方ラーメンなか川という4店舗ということでした。こちらの商品券につきましても、再発行せずに、そのまま使用できるという回答をいただきました。あと、こちらこの趣旨としましては、小美玉市の業者ということで、こちらの設定をしておりましてけれども、対応できる店舗が全部市内ではないので、こちら遠いということで、いけないという方もいると思えますので、その場合には、商工観光課の方

でPR向けに、予算取っておりますヨーグルトの予算と、あとはこちら、予算全部使っておりますので、流用させていただいて、その4万円分を、ヨーグルトを買うとかして対応するというを考えております。あと、こちらの方も1階にあります、消費者相談センターの方に商品券ということで、相談をしました。そうしますと、こちら資金決済法で規制が設けておまして、規制のうちにですけども前払式支払ということで、基本的には払い戻しができないというのが基本にあるそうです。でも、こちら発行者側の事情ということで、あとは交渉次第。ということになっておりますので、交渉して、払い戻しができないということで、回答をいただいておりますので、こちら4店舗で対応していただいて良いか、それとも、こちらヨーグルトということで、こちら皆さんに検討していただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（戸田見良君） ありがとうございます。今、現状、確認していただいて、県内の店舗が4店舗ということで、全部小美玉市外の店舗であります。そちらの方まで、食事をお願いしますと当選した方々には伝えたり、この後、12月と3月の、広報誌を作る中で、その部分でその商品券をまた、書くと、市内で使えないものを出すみたいなことが続くので、不親切かなという部分もあるんじゃないかという意見があったりしますので、その部分も含めて、ご検討いただいて、プレゼントクイズを今回で一時的に止めるとか、そういうことも検討の内容の中には必要かなと思っております。皆さんのご意見1人ずつ伺えればと思うのですが、よろしくお願いいたします。

○委員長（戸田見良君） 真家委員。

○2番（真家功君） 今、事務局の方で代替案ということで言った、ヨーグルトで良いのかなと思います。

○委員長（戸田見良君） 島田委員どうですか。

○6番（島田清一郎君） ヨーグルトで良いんじゃないですか。但し、その余った券はどういうふうになってしまうのですか。

○委員長（戸田見良君） 余った券は返せないんですよね。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 余った券は、4店舗使えるってということですが、使ってもらわない方向で全部ヨーグルトということではよろしいのでしょうか。

○6番（島田清一郎君） それは、それで良いんだけど。その券は捨ててしまうの。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） そうですね。お金としては返せないということですので、処分になってしまいますね。

○委員長（戸田見良君） 副委員長。

○副委員長（香取憲一君） このかぐやは外食だけで何かこう、お土産用みたいな何か、お持ち帰りできるような簡単な物はないのですかね。何かね。どうなんですかね。そうすると、大体こう送料みたいなものが半分としても2,000円ですもんね。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 2,000円です。

○副委員長（香取憲一君） 1,200円位の物で何かこう、何かの詰め合わせとかそんなのいいですかね。郵送で送ってもらう的な。どうなんですかね。分からないですけど、今、ちょっと思いつきで言ってしまうているんですけど。

○委員長（戸田見良君） 事務局。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） それでは再度、確認を業者としたいと思います。

○6番（島田清一郎君） いえいえ。確認しなくてもいいけど、2,000円相当と言っているから、まず2,000円やらないと郵送料で削ってしまっはまずいと思います。郵送料こっちで持つなら構わないけど。

○副委員長（香取憲一君） 郵送料込み。別になってしまうとまた、予算、別になってしまいますもんね。

○6番（島田清一郎君） 何か、勿体ないね。

○委員長（戸田見良君） 今のところそうすると食事券の方で、代用できるようなものがあるかを、もしあれば、そういうことも1つなんじゃないかということで、副委員長の方からありましたけれども。

そこはもう1回確認とか検討とかの部分かなと思っておりますけど、今、1つの意見が出ましたので、メモっておいていただければと思います。

○委員長（戸田見良君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） 多分、今、何かチケット買い取りショップみたいなどで売れないかなと思ったんです。余った券を、だから8掛けか9掛けとかになってしまうかもしれないけど。商品券を買い取ってくれる業者が多分あると思うんです。

○6番（島田清一郎君） でもあれ、小美玉市独自の形だから。

○委員長（戸田見良君） 事務局。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） こちらその商品券のお店の方がキャトルセゾン森のパン屋と、そ・ら・らのフードコートかぐやということで限定して、記入しておりますので、難しいのではないかと考えます。

○7番（鈴木俊一君） はい。

○委員長（戸田見良君） 議長。

○議長（荒川一秀君） 京成の9階のお店って、気が付かなかったんだけど、この間行ったんだけどね。多分、テイクアウトくらいはできるぐらいの感じなのかなと思うんだよね。そうなると今回、今度、当選者には幾ら。今、4万円あるんでしょ。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） はい。

○議長（荒川一秀君） 幾ら今回使うの。4万円全部使ってしまうの。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 2万円。

○議長（荒川一秀君） 2万でしょ。2万円余っちゃう分ヨーグルトにしても2万円分だけ残っちゃうわけだ。この後に。12月の議会と3月。もっともさ、次の議会だからね。今、委員長が言うようにここで止めるとか、止めないとかというのがあるわけだから。私の考えとしては、もう議会が変わるのだから、1回ここで止めた方が良く考えるんだよね。そうなってくると2万円をどうするかという話になってくると思うんだよね。その辺、皆どのように考えていくか。

○委員長（戸田見良君） 今、議長からご意見いただきました。このプレゼントクイズの方の食事券の内容としては、先ほどヨーグルトの内容でどうかということと、その食事券の部分のものは止めといて、その残った部分をどうするかという二つの、ことが出てきたわけでありますけれども、プレゼントクイズの方は、ヨーグルトの方で、今回、9月号は対応していただいて、12月号の他、また、次の広報委員会の方にお問い合わせするというようなことを含めてご検討いただきたいというような整理の仕方よろしいでしょうか。

○委員長（戸田見良君） 事務局。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 今回のプレゼントクイズの方はヨーグルトで対応するということがよろしいのですよね。前回と4月とこの前、7月に発行している分ですが、そこで使っていない方に対しては、もう1回、手紙を出して使ったか、使わないかを確認しまして、使っていない場合は全員ヨーグルトということでしょうか。

もうこの券に対してはもうこの4店舗はお知らせしないで全部使っていない方に対しては、ヨーグルトでよろしいのでしょうか。

○委員長（戸田見良君） 今回、今回4月号と7月号の部分の当選者の人にも連絡だけはして、使ってればそれで良いですし、使っていない場合には、ヨーグルトの券に充てますよということで、話はしますけど、相手が要らないですと言ったら、それは、無くなるし、ヨーグルト券に

してくれって言われれば、ヨーグルトの券を充てるみたいなことで。

○6番（島田清一郎君） 問い合わせあってからでは間に合わないの。問い合わせあってからで良いじゃないの。

○委員長（戸田見良君） 問い合わせあってからでも。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 今、問い合わせは2件ぐらいやはりありまして、その方にこちら決まりましたら、お返事をするということでの状態です。

○委員長（戸田見良君） ここはそうすると、後半はヨーグルト券になるじゃないですか。そうすると、前半の4月号、7月号の方も同じようにするというので。

〔「良いと思います」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） ではそれをお願いいたします。それではプレゼントクイズの食事券は、整理しますと、ヨーグルト券に変えていくと、4月、7月の分の方で、問い合わせがあったり、まだ使っていない方には、ヨーグルト券に対応はできますけれど、要らないと言われれば、やりませんし、要ると言ったら、対応するという形をお願いしたいということをお願いいたします。

それではあともう少しなのでお付き合いください。18ページ、19ページ目のところの常任委員会の活動報告と、百里基地対策の特別委員会の活動報告ということで、18ページと19ページ目は、こちらの内容で見ていただいて、ご意見あればお願いします。19ページ目の方はカラー印刷でよろしいですかね。

○6番（島田清一郎君） 写真はみんな白黒なんだね。

○委員長（戸田見良君） 18ページ目の方は、白黒になってしまいますが、19ページの方は、一番裏刷りと合わせていますのでカラー刷りになるということになっています。写真とか大丈夫ですかね。参加の人数のところの文字の間隔は、業者の方で構成を修正してくださるそうなので、産業建設の参加人数のところの、ちょうど間のスペースがないとかありますけれどこちらは修正してもらえるように話していきたいということになっています。

○委員長（戸田見良君） 真家委員。

○2番（真家功君） 18ページ、常任委員会活動報告ですが、産業建設で一番最後ですが、何か、全部、研修したとなっているのですが、最後のところだけ、言い回しが違うのだけ。研修したに統一した方が良いんじゃないかと思いました。感想が入っているんだろうね。書いた委員のな。きつとな。

○委員長（戸田見良君） 18ページ目のボールパーク誘致の経緯ということで、そちらの一番

下の大変有意義な研修となったという部分を、上の部分の語尾と合わせていった方が良いんじゃないかというご意見だと思いますが。

○2番（真家功君） ちょっと内容変わるかもしれないな。

○委員長（戸田見良君） 言い回しを合わせた方が、読みやすいということで。最後調整してもらいたいということで、大丈夫ですかね。

○副委員長（香取憲一君） 誘致活動が成功した。

○委員長（戸田見良君） 今、副委員長から、ボールパーク誘致の経緯の下から3行目のところでありますが、協議会を開催し、誘致活動を成功とするのを成功とするの部分の言い回しが、成功したで。

○2番（真家功君） 最後の言い回し変えると文章変わるな。

○6番（島田清一郎君） 誘致活動を行った位で良いじゃないかな。

○委員長（戸田見良君） 真家委員。

○2番（真家功君） 百里基地特別委員会活動の下の方ですが、一番最後、今後の運用について配慮を求める要望について申し入れを行いました。要望についてって要らないのかな。ここが気になるんだけど。皆さんどうでしょう。

○委員長（戸田見良君） 今、19ページ目の下の段の、今後の運用について配慮を求める要望について申し入れを行いました。運用について配慮を求める申し入れを行いました。

○2番（真家功君） 要望について申し入れを行いましたっていうのが何かぴんと来ないな。

○議長（荒川一秀君） 要望を行いましたで良いんだわな。

○2番（真家功君） そんな感じでね。

○議長（荒川一秀君） 要望と申し入れって大体同じ。

○2番（真家功君） 要望を行いましたかな。

○委員長（戸田見良君） 今後の運用について配慮を求める要望を行いました。少しこうシャープにして申し入れを削除した文章でも良いんじゃないかということで。

○委員長（戸田見良君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） この写真の説明は申し入れ書を提出ってなっているので、それに合わせて配慮を求める申し入れを行いました。逆に要望については取っちゃった方が良いのかなって。下に合わせてですね。

○委員長（戸田見良君） 今、また、ご意見いただきましてありがとうございます。

下の写真の下の言葉が申し入れ書を提出と書いてありますので、そちらに合わせてみたらとい

うことで、今後の運用について配慮を求める申し入れを行いました。という形で、文章を合わせたらいかがでしょうかということでした。申し入れということに合わせて、文章を改訂したいと思いますので、よろしくお願いします。

○議長（荒川一秀君） 正式名が申し入れ書なんだよ。要望書ではなかったんだよ。

○委員長（戸田見良君） では、申し入れ書という言葉に合わせるということでお願いします。先ほどの産業建設の誘致活動を行いました。という文面と一番下の大変有意義な研修となったという部分を最後、言い回しだけもう一度再考していただいて。そこは後でまた。

○6番（島田清一郎君） そこ一番下は、誘致の経緯について研修した。だよ。多分。

○2番（真家功君） そうだよ。きっとこれ感想になっちゃたんだよ。最後な。

○委員長（戸田見良君） 誘致の活動研修ということ、上手く言葉使ってやっていただきたいということです。

○6番（島田清一郎君） 誘致するということで誘致の経緯について研修した。とか。

○委員長（戸田見良君） ありがとうございます。一通り見ていただいて、今ある程度校正されたと思います。それで、最終段階になっておりますので、皆さんに見ていただいた内容をさらに高めて、そしてまた、一般質問の方の質問の内容は、各議員に問い合わせ、最後まとめたものを、この後、10月19日にまた、校了がありますので、こちらの方は、委員長と副委員長で最後、事務局と合わせていく形で、よろしいでしょうか。

○委員長（戸田見良君） 事務局。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 確認ですが、先ほどのプレゼントクイズですが、今回の方でこのプレゼントクイズは除くという形で大丈夫ですかね。これ締め切りが11月30日までとなっております、もう1回募集することになりますので、こちらは載せない形で、前回抽選を行った方までが、ヨーグルトをお配りするということで、今回はこの新しい申し込みについては、この記事は除く形で、よろしいでしょうか。

○委員長（戸田見良君） 今回、プレゼントクイズは前回のものまでのものをお配りする。今回は次のクイズを答えると、次の時もらえますみたいなことが、ありませんよということです。よね。今回、プレゼントクイズはありませんという形ですね。今回の9月の。前回のクイズで当たった人には食事券ではなくてヨーグルト券になりました。今回は、プレゼントクイズはありません。という形でよろしいでしょうか。ということとヨーグルト最後までやりましょうという形を、今回も、食事券の代わりにヨーグルト券が当たりますよと。

○6番（島田清一郎君） これ、結構楽しみにしているんじゃないの。

○委員長（戸田見良君） 事務局お願いします。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） こちらのプレゼントカードなんですけども。

近隣の市町村の議会広報の方を確認いたしまして、石岡市、茨城町、行方市、笠間市の方の、議会広報を見たのですが、やはりこういうプレゼントクイズはどちらもない形で小美玉市議会のだけということで、近隣はやってないというのが現状です。

これを踏まえまして、来年度の予算のこともありまして、これから予算取りになるわけなんですけど、こちらを続けていくか、続けていかないかによっては、予算が変わってきますので、こちらも今後どうするかというのを検討していただければと思います。

以上です。

○委員長（戸田見良君） 今事務局の方からプレゼントクイズの件で、近隣市町村はほとんどやってないようなことだと小美玉独自の部分で、良いところもたくさんあると思うので、それを残すとか、残さないとかっていうことも、こういう中で、課題として出てきていますということです。だから、私個人としては、残せるもので、この楽しみにしている部分は残してもらえれば、残して欲しいという気持ちであります。ただ、お店がないというのが苦しいところかなと思うのですが。

○6番（島田清一郎君） 1回、切ってしまうというのも1つの考え方かもしれないですね。呼び餌と言ったらおかしいですけど、皆に講読意欲を沸かせるのに始まったのだから。ある程度の成果が出たとみなして1回切ってみて、新しい広報委員会で検討してもらおうというのも手かもしれないね。今回は、このお金のなことがあるので。予算取りはしておいてもらった方が良いかもしれないよね。補正で切れば良いでしょうよ。また。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） はい。分かりました。

○6番（島田清一郎君） その方が良いよね。

○委員長（戸田見良君） はい。そうですね。

○6番（島田清一郎君） 今回で終わり。とりあえず。

○委員長（戸田見良君） 前回の当たった人にだけ送るということで、今回、9月号にはプレゼントクイズが無くなりましたということで広報すると。

○議長（荒川一秀君） やっぱ、議会が変わるのだからそれで1回あれして、新しい議会でもって検討してもらった方が良いな。

○委員長（戸田見良君） 次回の広報委員の皆さんにそこは課題として、また、検討していただきたいということを残しつつ、今回の7月号に当たった人たちの分を送るところまで

はやりましょうということですね。

○議長（荒川一秀君） 12月の定例会後だから、予算ヒアリングは。だから、間に合うと思うんだよ。その時になって決めてもらって、来年度の予算取りすれば良い。

○委員長（戸田見良君） 鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） 確認で。そうすると市民の声だけど、プレゼントなくても募集は、こちらのプレゼントクイズはなくなったけれども市民の声は感想とかは続けていっても予算がかからないから良いのかなと思うのですが。どうでしょう。

○委員長（戸田見良君） 今、鈴木委員から、多分プレゼントクイズを応募するときに、市民の声もどっちかというと載っていたことが多いのですが。でも、市民の声は、同じように、FAXとか、はがきとか、メールとかで、くださいということで、それは、載せていくと。

一度、市民の声は続けますけれどそれもまた、多くなった、少なくなったは、その内容をまた、見ていただいて、また、検討していただきたいということですね。

市民の声は今回も、お願いしますということで載せていただきたいと思います。

その他、大体、協議事項は話ができたとと思いますが、あと気になる点、事務局の方も大丈夫でしょうか。

[「はい」の声あり]

○委員長（戸田見良君） では副委員長をお願いします。



◎閉会の宣告

○副委員長（香取憲一君） 長時間にわたり、協議の方お疲れ様でございました。また、議会終了後、大変お忙しい中ご参集賜りまして、本当にありがとうございました。

最終的な校了につきましては先ほど委員長の方からもありましたように、委員長、副委員長の方で、最終的に確認をいたしまして、最終の発行までにこぎつけたと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上をもちまして広報特別委員会の方、閉会といたします。長時間にわたりお疲れ様でございました。ありがとうございました。

午前11時19分 散会